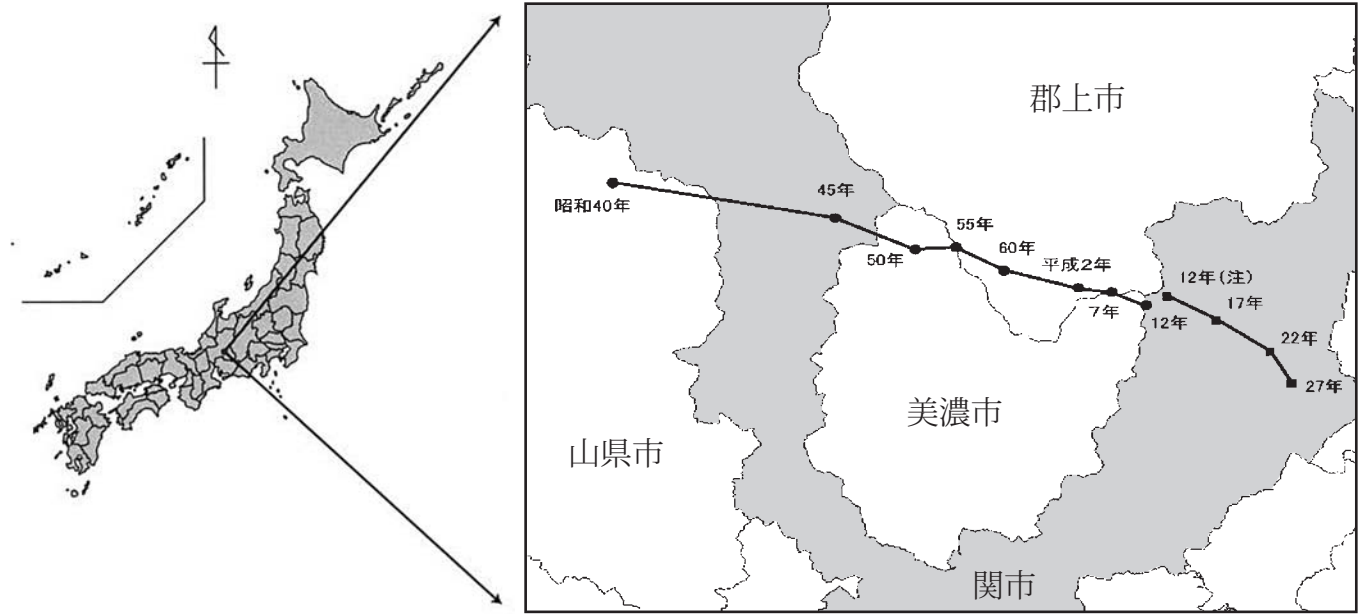


市域のうつり変わり

1975年 昭和50年	1965年 昭和40年	1955年 昭和30年	1945年 昭和20年	1935年 昭和10年	1926年 昭和元年 大正10年	1921年 大正元年 明治40年	1912年 大正元年 明治40年	1907年 明治40年	1897年 明治30年	1887年 明治20年	1877年 明治10年	年	明 治 元 年 現 在	
												町村名	郡	藩
関 市				関 町	(大 10.7.11 2 町村合体)	関 町			(明 22.7.1 町制施行)	関 村		関 村	武 儀 郡	大 島 撰 津 守
						吉 田 村				吉 田 村	吉 田 村	竹 腰 伊 予 守		
				(昭 18.10.1 2 村 編 入)			倉 知 村				倉 知 村	倉 知 村		村 瀬 真 次 郎
							瀬 尻 村			(明 22.7.1 2 村 合 体)	小 瀬 村	小 瀬 村		尾 州 藩
											池 尻 村	池 尻 村		松 平 隼 人
				昭 24.10.1 (旧大平賀村を除く区域を編入) 昭 24.10.1 旧大平賀村は富田村へ編入 (昭 25.8.10 編 入)			富 岡 村	(明 30.4.1 4 村 合 体)	市 平 賀 村			市 平 賀 村	加 茂 郡	幕 領・西尾銀三郎
									鑄物師屋村			鑄物師屋村		幕 領
									肥 田 瀬 村			肥 田 瀬 村		幕 領・西尾銀三郎
									(大 平 賀 村)			(大 平 賀 村)		幕 領
				(昭 25.10.15 編入、市制施行)			千 疋 村	(明 30.4.1 2 村 合 体)	千 疋 村			千 疋 村	山 県 郡	幕 領
	植 野 村								植 野 村	尾 州 藩				
	(昭 23.12.10 旧稲口村の区域を関町へ編入) (昭 26.3.20 編 入)			田 原 村	(明 30.4.1 6 村 合 体)	東 田 原 村			東 田 原 村	加 茂 郡	幕 領			
						西 田 原 村			西 田 原 村		幕 領・金田三左衛門			
						迫 間 村			迫 間 村		幕 領・大島喜八郎			
						小 迫 間 村			小 迫 間 村		幕 領			
						大 杉 村			大 杉 村		尾 州 藩・幕 領			
						稲 口 村			稲 口 村		幕 領・寺領・西尾銀三郎			
	(昭 29.9.10 編 入)			下有知村				下有知村		下有知村	武 儀 郡	幕 領・寺領・池田松之助		
	(昭 30.1.10 編 入)			富 野 村	(明 22.7.1 5 村 合 体)	神 野 村			神 野 村	武 儀 郡		尾 州 藩		
						西 神 野 村			西 神 野 村					
						上 大 野 村 (明 6 年 名称変更)			大 野 村				竹 腰 伊 予 守	
						志 津 野 村			志 津 野 村				尾 州 藩	
	(昭 31.9.29 旧広見村の区域を編入)			小金田村	(昭 25.8.10 2 村 合 体)	保 戸 島 村	(明 30.4.1 2 村 合 体)	戸 田 村			戸 田 村	山 県 郡	幕 領	
								側 島 村			側 島 村			
(昭 31.9.29 武芸村へ合体)			南武芸村	(明 30.4.1 5 村 合 体)	上 白 金 村			上 白 金 村	武 儀 郡	岩村藩・松平乗命				
					下 白 金 村			下 白 金 村		岩村藩・村瀬貞次郎				
					小 屋 名 村			小 屋 名 村		幕 領				
					山 田 村			山 田 村		尾 州 藩				
					広 見 村			広 見 村		尾 州 藩				
						(跡 部 村)			(跡 部 村)	武 儀 郡	尾 州 藩			
						(高 野 村)			(高 野 村)		幕 領			
						(八 幡 村)			(八 幡 村)		名 古 屋 藩			
						(小 知 野 村)			(小 知 野 村)					

国勢調査人口重心

我が国の人口重心の推移（昭和40年～平成27年）



注）平成12年～17年の移動距離を算出するため、17年の算出方法により遡及計算したもの。

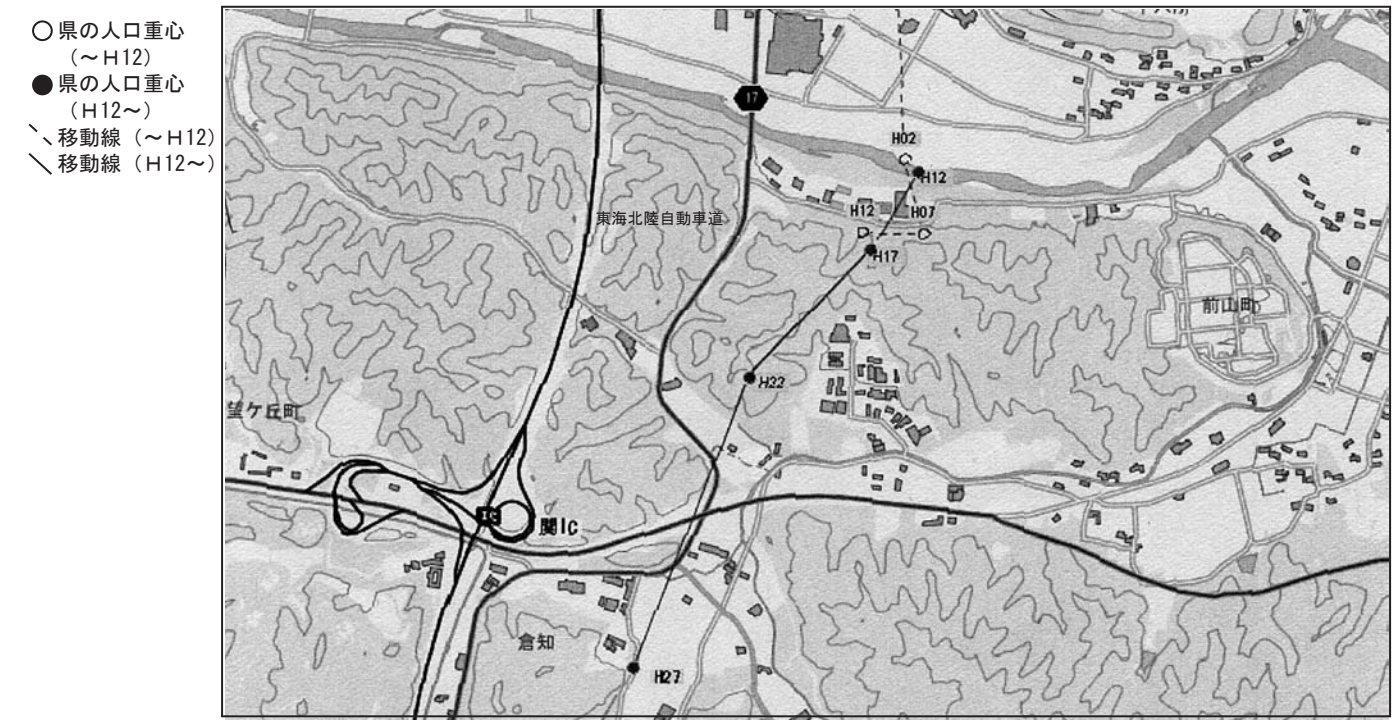
関市人口集中地区（DID）

平成22年国勢調査



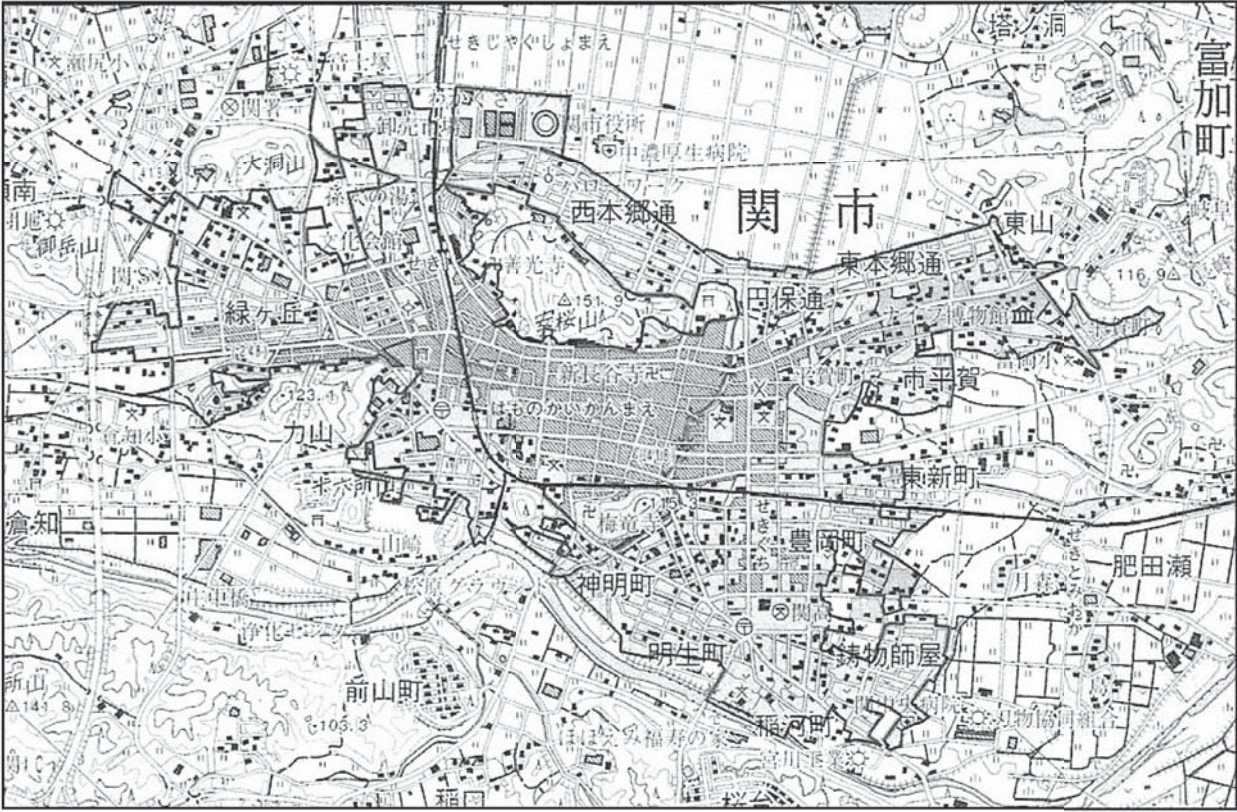
※ この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図を使用したもの。

岐阜県の人口重心の推移（平成2年～平成27年）



※ 平成12年～17年の移動距離を算出するため、17年の算出方法により遡及計算したもの。

平成27年国勢調査



※ この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図を使用したもの。
「平成27年国勢調査報告 第2巻人口等基本集計結果 その2 都道府県・市区町村編」
(承認番号 平成27情使、第49-GISMAP36191号)